

平成25年度 第6回神岡地域協議会 会議録

1 日 時 平成26年3月26日(水) 午前10時から11時30分

2 場 所 神岡庁舎3階 大会議室

3 会議の次第

- (1) 開 会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 支所長あいさつ
- (4) 会議録署名委員の指名
- (5) 議 題
 - 1) 地域枠予算事業について
 - ① 第5回地域協議会以降に実施された事業の進捗状況報告
 - ② 地域枠予算活用事業申請1件
 - 2) 平成25年度地域枠予算事業実績について
 - 3) 平成26年度地域枠予算事業実施計画(案)について
- (6) その他
- (7) 閉 会

4 出席者氏名

出席委員(10名)

石山美恵子、工藤昌子、今野公行、齊藤恵子、齊藤由紀、齊藤 亘、
佐々木 徹、鈴木和栄、鈴木幸一、中村淑子

事務局(5名)

支所長 伊藤利之
市民サービス課長 齋藤博美 市民サービス課参事 武藤アサ子
市民サービス課主幹 今野綾子 市民サービス課副主幹 小林和子

5 欠席者氏名

欠席委員(6名)

伊藤公仁、黒川 茂、齊藤 昶、齊藤博伸、佐々木康弘、鈴木美保

6 会議録

武藤 参事 本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。
定刻になりましたので、ただ今から平成25年度第5回神岡地域協議会を始めさせていただきます。
最初に、鈴木会長からあいさつを申し上げます。

鈴木 会長 皆さん、おはようございます。
今回、25年度の6回目の協議会ということで参加いただきありがとうございます。

この間まで氷点下の世界でしたが、昨日は一気に13℃くらいまで気温も上がり、あの雪もだいぶ消えてしまいました。また、3月ということで農作業の準備や各会議が控えていると思いますがよろしく願いいたします。

この間は、班会議を開いていただきましてありがとうございます。今回3～4件の提案がありましたが、いろいろ審議した結果、来年度に向けて直接取り上げられるような案件はありませんでした。

これも協議会ができたてのころは、いろいろな案があり、どんどん採用されたのですが、案が出尽くしたという感じもあります。それにこりず、皆さんから新しい発想でアイデアを出していただきたいと思います。

今日は、25年度最後の協議会ということになりますので、皆さんからご審議いただくだけではなく、それを踏まえて来年度に向けての計画がありますので、是非自分の思うような意見をどしどし提案していただきたいと思います。今日は、よろしく願いいたします。

支所長あいさつ

本年度第6回目の地域協議会をお願いしましたところ、委員の皆様には年度末のご多忙ところご出席いただきまして誠にありがとうございます。

さて、本日の協議会でご審議いただく案件は地域枠事業について、平成25年度地域枠予算事業実績について、平成26年度地域枠予算事業実施計画（案）の3件であります。

それでは、前回1月29日の地域協議会以降の支所管内における主たる出来事について、いくつかご報告させていただきます。

2月4日には、宝蔵寺の庫裡部分から出火がありました。それほど大きな火災ではなかったのですが、午後1時くらいに出火したようで、1時39分には消火しております。宝蔵寺の本堂部分ではなく、その横にあります118㎡くらいの住居部分ということですが、そのうち9㎡ほど焼失しております。支団の方から13名、出動していただいております。これで残念ながら今年、平成26年は無火災ではなくなりました。1件発生したということになっています。

2月15日には、昨年から行われたもので今回2回目となります「ふれあいサロン祭り」が行われました。昨年と同様に農村環境改善センターで行われ、190人ほどの方が参加され、寸劇や小学生による神宮寺キャンデーズの踊りや北神太鼓、そして昼食会と盛大に行われております。

3月5日には、神岡中央公民館の主催によります「まなびの集い」が行われております。こちらの方は参加者が250名ほどで、1部と2部にわかれて行われており、1部の方は人生亭喜楽駄朗師匠の漫談、2部の方は生涯学習のいろいろなサークルの発表会が行われております。こちらも「ふれあいサロン祭り」同様、盛大に行われております。

3月8日には、地域協議会の委員研修会が仙北ふれあい文化センターで行われております。委員の中からも出席をいただきまして、ありがとうございます。全体では135名ほど参加されておりますが、この中では岩手県花巻市の藤原支援監という方の「地域が主体のまちづくり」という基調講演がありました。その後は3つの分科会に分かれて「コミュニティ組織の将来について」の事例発表や意見交換会が行われております。

以上、報告を申し上げまして開会の挨拶にかえさせていただきます。

武藤 参事 このあと会議の議長は、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、鈴木会長をお願いいたします。

鈴木 会長 それでは会議を始めます。
本日は伊藤公仁委員、黒川 茂委員、齊藤 劭委員、齊藤博伸委員、佐々木康浩委員、鈴木美保委員から欠席の届けができております。
委員の2分に1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることをご報告いたします。
次に、会議録署名委員の指名を行います。
会議録署名委員は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項のより、16番 中村淑子委員と、1番 石山美恵子委員をお願いいたします。

続きまして、議題の1に移ります。議題1 地域枠予算の事業については、1件の事業が申請されておりますので、申請事業について協議したいと思います。

申請事業について事務局から説明をお願いいたします。

【会議資料に基づき説明 今野主幹】

- 第5回地域協議会以降に実施された事業の進捗状況報告
- 地域枠予算活用事業申請1件

鈴木 会長 ただ今、事務局から地域枠予算実施計画の進捗状況並びに、今回申請された1件について説明していただきました。それでは神岡地域リサイクル推進事業協議会からの申請事業について、委員の皆さんから何か質問がありましたら、よろしくをお願いいたします。

リサイクル推進事業は今回で2回目でしたね。

工藤 委員 今回が2回目だということですが、前回と比べてはいかがですか。
今野 主幹 前回と比較しますと、冬場も収集時期に入っておりますので、前回の半分ほどの実績となっております。

工藤 委員 今回は前回より期間が短かったためですか。
今野 主幹 1回目の収集の実績については今年の4月から9月まででしたが、今回はその後の10月から2月までの収集となっております。寒い時期になりますとどうしても収集活動ができにくくなってきますので、おそらく10月と11月の2カ月くらいの実績になると思います。
お手元の資料には収集した時期は書いておりませんが、そのような状

況にあったと思われま。

鈴木 会長 1回目は集めたけれども2回目は中止というところもあるようすが。

今野 主幹 前回と比較しますと新道、上高野、駅向、神岡小PTAの団体が収集されていないようです。

齋藤 課長 今回載っている中で、新道町内会は前回はなくて今回は実績があります。他の所では福島自治会だけが前回も今回も実績なしとなっております。前は神岡小PTAなどの大口の所もありましたので、今回は半分くらいの実績になっています。前回の分については、第4回目の地域協議会の時に4月から9月までの分としてリサイクル推進協議会の方から申請が出ております。よろしく願いいたします。

鈴木 会長 やっていない所は、止めたということではないでしょうね。

齋藤 課長 それぞれの町内会で音頭をとって行っていますので、その町内によって集める形態が違うのではないかなと思います。

鈴木幸一委員 本郷町内会の場合は、会館の横に集める場所をつくっていつでも入れることができるようにしています。本郷町内では、収入があることでだいぶ助かっています。これについては来年も継続して行われるものでしょうか。

伊藤 支所長 この事業の主催は自治会連合会になりますので、自治連の事業に対して神岡支所では補助しているかたちです。今日は自治連の齋藤功委員が出席しておりませんので何ともいえませんが、いずれこの事業は続けられると思います。

鈴木 会長 自治会にとっては大切な財源ですね。他の自治会も取り組んでくれればいいですね。

その他に何かありませんか。なければこの神岡地域資源ごみ集団回収事業を承認してよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 異議がないようですので、神岡地域資源ごみ集団回収事業を承認することにいたします。

続きまして議題の2に移ります。平成25年度地域枠予算事業実績について協議したいと思います。

事務局から説明をお願いいたします。

【資料に基づき説明 今野主幹】

○ 平成25年度地域枠予算事業実績について

鈴木 会長 ただ今、説明をしていただきました。この平成25年度地域枠予算事業実績につきまして、皆さんから質問などが何かありましたらお願いいたします。

以前にも聞きましたが、このテントは大きいものでしたか。

今野 主幹 3m×6mの大きさです。特別大きいというわけではありませんが、いろいろな団体の方が使用されますので、比較的大きめではあると思

- います。
- 鈴木 会長 その他に皆さんから何かありませんか。
今回、音楽交流館で行われたマーチングの公開練習会には補助金の申請が上がってきませんでしたか。
- 齋藤 課長 上がってはきませんでした。
- 鈴木 会長 けっこう印刷物等が貼られておりましたが、自分たちでやったのですね。
- 齋藤 亘委員 事業名がボランティア活動支援事業と地域活動支援事業の事業内容において桜の剪定の比重がかなり大きく、事業名が違って同じことを2つやっていますが、場所の違いでしょうか、団体の違いでしょうか。
- 今野 主幹 ボランティア活動支援事業の委託料については、あらかじめ年度当初に「この剪定を行いたい」と計画をしている場所について実施できた分です。地域環境整備支援事業の方は、桜に関してですが「ここを何とかしてくれないか」という要望が出された部分です。もちろん作業を委託された場所は違っております。このように分けさせていただいております。
- 今回は、嶽ドーム周辺のバスが通る道路に桜の枝葉が張り出し、バスの通行の邪魔になったため、そこの枝を剪定作業をした分について要望のあった事業として地域環境整備支援事業とさせていただいております。よろしいでしょうか。
- 齋藤 亘委員 かなり比重の大きい予算ですので、要望があればどこでも桜の剪定ができるのかなと不思議に思ったのでお聞きしました。
- また、ボランティア活動支援事業概要の中に児童生徒が安全に通学できるように見守り活動を支援するという内容がありますが、そちらの方への補助は25年度にはありませんでしたでしょうか。
- 今野 主幹 25年度はそちらの方への補助はありませんでしたが、24年度には見守りしてくださる方の腕章や危険個所への看板などを設置させていただいております。
- 「さくらの会」「みどりの会」は、主なる神岡地域のボランティア団体ですが、それに限らず町内会の方々や児童、生徒の通学路付近にお住いの方々も見守ってくださっておりますので、その方が必要とするものがある場合に対処したいと思い、このような事業の概要にしております。
- 先ほどの補足ですが、このボランティア活動支援事業の桜の剪定につきましては「さくらの会」「みどりの会」の方々からも協力をいただいております。地域環境支援整備事業の方は、業者の方に委託させていただいております。
- 齋藤 亘委員 職員の方も剪定した桜の枝の撤収作業をやられているようですが、それはゼロ予算の活動でしょうか。
- 伊藤 支所長 職員が「さくらの会」の皆さんと一緒に年に何回か中川原公園の方で作業しておりますが、今、市で行っているゼロ予算とは違います。あくまでも職員には通常の業務に差し支えない方に、町民の皆さんと一緒に作業しませんかとこちらから呼びかけて参加させていただいております。

- 鈴木 会長 以前は桜の枝を切るときなどは、その地域の方たちも行っていたのですが、今はボランティアの方だけとなりました。そのボランティアの方たちもみんな高齢になってきているなどの事情もあって、桜の剪定となれば予算が膨らみ全体からみてもかなりの額になっていると思います。
- 齊藤 亘委員 その他に何かありませんか。
地域案内表示設置事業で多くの看板が修繕されているようですね。何年前に作ったのかわかりませんが、奥の細道と書いた木製の標柱が地域内の各所にありますがだいぶ傷んでおり、原型のないものも見受けられます。今後、そちらの方への補助や改修の予定などがありましたらお知らせ願いたいと思います。
- 今野 主幹 奥の細道関係につきましては、一応、県の事業となっております。県の方から各地域に修繕が必要な表示板はないか、毎年照会はあるのですが、県の方で補助してくださるのが30万円を超えた部分となっております。
- 鈴木 会長 今年、重光堂の所にあります奥の細道案内表示板が木製のため根元から腐って倒れかかってしまったので、その補修に地域枠予算を使わせていただいております。
- 今野 主幹 今後、いろいろな箇所に奥の細道関係などの表示板があると思いますので、計画を立てて少しずつ修繕できるよう地域枠予算の方を活用させていただかなければいけないのが現状となっております。
- 鈴木 会長 修繕というつないだりするのではなく、新しく作るということですか。
- 今野 主幹 物によっては木製ではなく腐食しない材料で表示板を作ることも可能なようです。今回、25年度の予算で補修させていただいた重光堂の所の標柱については、応急処置のようなかたちでやらせていただきました。全部を建て替えるとなれば相当な金額がかかるのですが、県の方に申請できる金額までは達しないようです。今回の重光堂の所の表柱には6万円かけさせていただいております。根元の所にコンクリートを打ち、腐食しないように塗装をしていただいております。
- 鈴木 会長 現状からすると、建ててから20年も経っているのではないのでしょうか。記憶にないくらいの話です。
- 佐々木徹委員 どのような材料を使っても限界はありますが、これからはこちらの方でも確認をしながら優先順位を決めて対応していかなければいけないと思います。
- 今野 主幹 地域環境整備支援事業の中で、旧幼稚園跡地の除草賃金という助成金がありますが、年に2～3回は除草していると思うのですが、どうしてこの中で6月12日の分だけ草刈の賃金の対象になっているのかお聞かせねがいたいと思います。
- 鈴木 会長 旧幼稚園跡地の除草をお願いしている方に、近隣の方から苦情が出ないよう対応していただくようお願いをしてあります。
- 佐々木徹委員 今回、6月と報告させていただいている他に作業を行った話は後から聞いたのですが、その分はボランティアだと言われております。
- 鈴木 会長 わかりましたでしょうか。
- 佐々木徹委員 わかりました。

鈴木 会長 その他に何かありませんか。
 なければこの平成25年度地域枠予算事業実績について承認してよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

鈴木 会長 異議がないようですので、平成25年度地域枠予算事業実績を承認いたします。

 続きまして、議題の3に移ります。平成26年度地域枠予算事業 実施計画（案）について協議したいと思います。
 事務局から説明をお願いいたします。

【資料に基づき説明 今野主幹】

○平成26年度地域枠予算事業実施計画（案）について

鈴木 会長 皆さんから質問がありましたらお願いいたします。
 4番の地域コミュニティ活動支援事業を利用しているのは今の所北檜岡だけですが、鈴木幸一さんの方でも地元でイベント等行っていますか。

鈴木幸一委員 本郷町内の場合は、本郷だけで8月の10日前後に納涼祭を行っております。

鈴木 会長 難しいところもありますが、利用の仕方を相談していただければ、いろいろな活用ができるかと思います。
 全般的なことですが、26年度から農地・水環境保全の補助金が相当増えるということです。こちらは今までの要件より幅広くなり、集落内のコミュニティ関係にも使えるような書き方をしているのですが、どこの団体も急に増えたものですから使い道に相当苦労しているようです。幅広く使えるようになったことから地域枠予算事業とのつながりも検討していかなければいけないのではないかと考えています。
 17番のいこいの森周辺散策道整備事業についても、今一回整備をしてしまえば何十年ももつのですが、そこに行く人たちが少なくなっています、いずれ復活させたいと思っています。

鈴木幸一委員 いこいの森周辺散策道整備事業についてですが、三峰山の頂上にある東屋の屋根が壊れているようですが解体などをするのでしょうか。

伊藤 支所長 三峰山には毎年登っておりますが、東屋の屋根は3年前の雪で壊れたようでした。どうしたらよいかということで市の財産台帳を見たところ載っていませんでした。旧神岡町で作ったものだろうということです。あの東屋を補修する場合は、そこまで登って行き作業をすると大変なことです、やはり解体しなければいけないのかなと考えておりました。今年も一時的に大雪が降りましたので、雪が消えましたらまた登り、状況を見てから判断をさせてもらいたいと思っております。しかし、この地域枠予算を使うことはできないだろうと思っております。

鈴木 会長 電気はないですね。

伊藤 支所長 三峰山にはないです。いこいの森にはありますが、以前は水道があったのですがポンプが壊れてしまい、今は水も出ない状態です。

鈴木 会長 前は電話もなかったのでしょうか。あそこには何か貴重なものなどを置いていますか。

伊藤 支所長 年に1度は雪降ろしに行くのですが、とくにはなかったと思います。

鈴木 会長 その他に何かありませんか。

なければこの平成26年度地域枠予算事業実施計画(案)を承認してもよろしいでしょうか。

【「異議なし」の声あり】

異議がないようですので、平成26年度地域枠予算事業実施計画(案)を承認することにいたします。

次にその他に入ります。事務局からお願いいたします。

【資料に基づき説明 今野主幹】

○大仙市小規模・高齢化集落コミュニティ対策に係る意見書について

鈴木 会長 私たちも各部門に分かれて検討しました。これについては1～2回集まって決めるようなものではないようですが、そういうことをわかったうえで協議会に意見書を出してほしいということなのだと思います。

私から一つ言わせていただければ、問題点、課題があって次に上記に対する対策案となっております。案ですから文末の「～している」という表現はどうでしょうか。検討してみたいかがですか。そのようなところが何箇所か見られますので。

今野 主幹 ただ今ご指摘をいただいたとおり、表現が適当でない所がありましたのでどのように対応したいか、又はするという表現に直したいと思えます。

鈴木 会長 是非、そのようにお願いいたします。

これに関して、その他に何かありませんか。これを原本にして、意見書として提出していただきたいと思えます。

私の方から皆さんにお知らせしたいことがあります。

合併してから10年目を迎えるにあたって大仙市自治基本条例策定委員会の委員の推薦についてという文書がきておりますので、支所の方ともいろいろ話し合いました、この委員に齊藤亘さんを推薦させていただきたいと思って名前をあげさせていただきました。内容を見ますと、今日さっそく午後から第1回の会議があるということです。

平成27年7月まで、毎月かなりの会議が盛り込まれていますので、体力も必要なことから齊藤亘委員が適任ではないかなということで推薦させていただきました。よろしくようお願いいたします。

鈴木 会長 委員の皆さんから何かありませんか。

なければ、これをもちまして本日の会議を閉じさせていただきます。

この会議録は、神岡地域協議会運営規定第7条第2項の規定により会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するために署名をする。

平成26年 3月31日

会議録署名委員 中村 淑子

会議録署名委員 石山 美恵子